

大須賀 乙字(おおすが おつじ)

資 料

短冊『氷室山 雲鎖す樹々の 雫かな 乙字』

作 者

1881(明治14). 7. 29—1920(大正9). 1. 20

福島県宇多郡中村町生まれ。

河東碧梧桐に俳諧を学ぶ。明治41年俳誌「アカネ」を刊行し、新傾向俳句を提唱する。のち碧梧桐と対立し、臼田亜浪らと俳誌「石楠」を刊行する。

参考文献

『大須賀乙字俳論集』(大須賀乙字／著 講談社(講談社
学術文庫) 1978. 6

[県立 911. 304/25(11945425)]

『大須賀乙字の俳句』(河野南畦／著 角川書店 1980.

11 [県立 911. 36M/223(11954252)]

